

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月28日

部局等名	市民部	課かい名	市民課	推進責任者氏名	納富 保子
------	-----	------	-----	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	シュレッダー等に使用後の電源OFFを促す紙を貼り、職員へ意識させるようにした。終業後には職員帰宅前に機器の電源が切れていることを確認している。
	具体的内容 終業後のコピー機、シュレッダー等の電源切り、節電機能のある機器の節電設定及び服装での寒暖対策の実施等、個々で取り組めることを徹底して行う。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	課内で情報共有・交換にLogoチャットを積極的に活用、資料の共有化も電子で行った。紙で打ち出す際も裏紙使用やページをまとめる等して、使用枚数の削減に努めた。
	具体的内容 届出書・申請書・証明書等紙出力必須なものがある中で、他の紙使用については電子媒体の積極的な活用や資料集約化をして削減を図る。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	トナー類の回収依頼は定期的の実施できている。マイバッグ・マイボトル等も多くの職員が使用している。ごみの分別については職員ごとの取組にバラつきが見られるので意識付けの徹底が必要であると思われる。
	具体的内容 マイバッグ・マイボトル等の使用、ごみの分別排出等個々の取組を積極的に実施。プリンター類が多いので、トナー等の回収を適切に依頼しリサイクルに努める。	

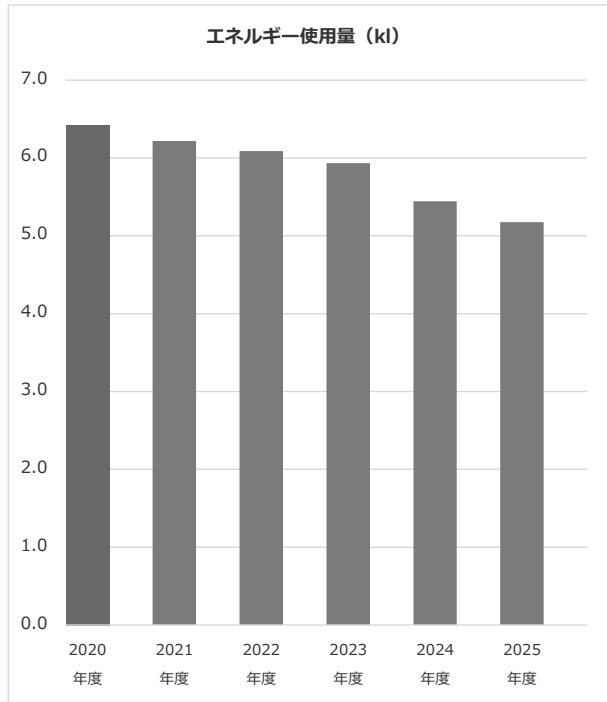
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-4.9%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	(※対象施設については別ファイルで報告)			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	249.0	241.0	236.0	230.0	211.0	200.6
エネルギー使用量(kl)	6.4	6.2	6.1	5.9	5.4	5.2
対前年度比(%)	—	-3.2%	-2.1%	-2.5%	-8.3%	-4.9%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	辻堂駅前出張所	計画 空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績 空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	香川駅前出張所	計画 空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績 空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
3	0	計画 0
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	7年度計画の決裁後に全課員に供覧して周知した。課内共有スペースにエコオフィス行動ルールを掲示し、会計年度任用職員及び委託先の職員にも市のルール及び取組目標対象箇所を周知した。
法令遵守確認研修	(選択してください)	(※該当施設については別ファイルで報告)
新任・異動者研修	■ 実施	異動者や休業からの復帰者に対して、都度取組目標設定時の資料の確認をするようにし、当該内容について周知を行った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年 月 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標については、所管施設における取組により、達成できた。紙で印刷することなく、電子での情報共有をチャット活用などにより進めており、出先も含めて多くの職員が同時期に情報確認できることで、事務効率化の効果も出ている。</p>	<p>業務に関連して多くの端末類を使用しているため、シュレッダーについては使用後の電源OFFの張り紙で効果を挙げたが、各職員の端末についても、電源の「入・切」をこまめに確認してエネルギー使用量削減に努める。紙での処理が多い課ではあるが、必要最低限のコピー、紙資料数を徹底し、必要な紙類の計画的購入と在庫管理を引き続き行っていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月25日

部局等名	市民部	課かい名	市民課辻堂駅前出張所	推進責任者氏名	小澤 憲生
------	-----	------	------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	終業時に、窓口受付状況を確認し、明らかに電源を切って良い端末・プリンターから優先的に電源を落とすことに努めた。シュレッダーについては、使用する時のみ電源を入れ、使い終わったら電源を切ることを徹底した。
	具体的内容 終業後のコピー機、シュレッダー等の電源切り、節電機能のある機器の節電設定及び服装での寒暖対策の実施等、個々で取り組めることを徹底して行う。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	情報共有には積極的にロゴチャットを使用し、資料を電子媒体で添付することにより、紙の使用量を減らしました。
	具体的内容 届出書・申請書・証明書等紙出力必須なものがある中で、他の紙使用については電子媒体の積極的な活用や資料集約化をして削減を図る。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	庁内資料の印刷などに印刷済みの用紙の裏面利用を行うとともに、通送用の際に、使用済み封筒を活用するなど、廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容 マイバッグ・マイボトル等の使用、ごみの分別排出等個々の取組を積極的に実施。プリンター類が多いので、トナー等の回収を適切に依頼しリサイクルに努める。	

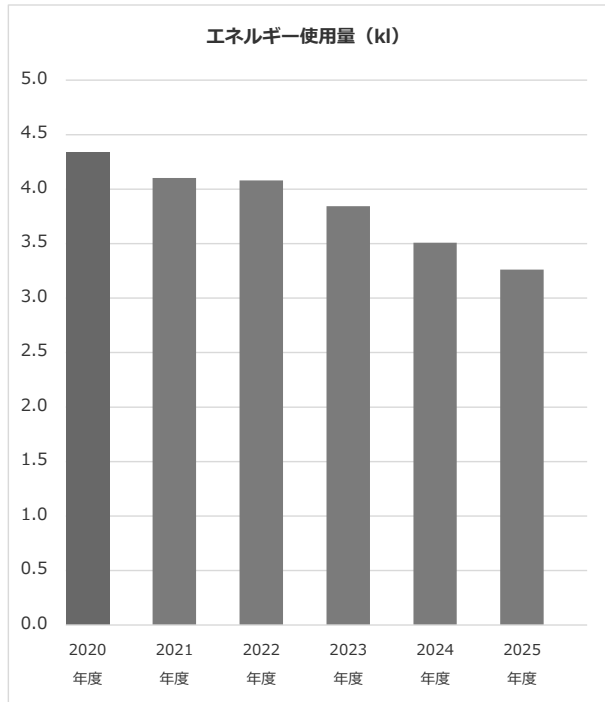
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-7.1%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	クールビズの推奨や積極的な換気、また、サーキュレーターを使用してエアコンを効果的・効率等に使用したことが、省エネの効果として表れたものと推察する			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	168.0	159.0	158.1	149.0	136.0	126.4
エネルギー使用量(kl)	4.3	4.1	4.1	3.8	3.5	3.3
対前年度比(%)	—	-5.4%	-0.6%	-5.8%	-8.7%	-7.1%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	辻堂駅前出張所	計画 空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績 空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	0	計画 0
		実績
3	0	計画 0
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	7年度計画の決裁後に全課員に供覧し周知した。所内の各種証明スイッチ近くにエコオフィス行動ルールを掲示してエネルギー使用量削減に努めるとともに、会計年度任用職員にも市のルール及び取組目標対象箇所を周知を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	フロン排出抑制法に基づいて空調設備の点検が必要である旨の周知を行った。
新任・異動者研修	■ 実施	10月1日の人事異動により所長が交代となったことから、前任者からの引継の際に、辻堂駅前出張所でのエコオフィスのルールや節電などについて説明した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月25日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>エネルギー使用量については、所管施設における取り組みもあり、課として全庁目標達成に向けて寄与できた。チャット活用により、多くの職員が同時期に情報確認できることで、事務効率化の効果も出ている。また、裏紙の利用や使用済み封筒の再利用などを進めることで、資源活用や廃棄物の削減につなげることができた。</p>	<p>業務に関連して多くの端末類を使用しているため、できるだけスリープモード等を実施するとともに、電源の「入・切」をこまめに確認してエネルギー使用量削減に努める。マイナンバーカード電子証明更新手続きの増加や「書かない窓口」での申請書発行などがあり、紙の使用を一様に減らすことは難しいので、必要な紙類の計画的購入と在庫管理を引き続き行っていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月25日

部局等名	市民部	課かい名	市民課 ハマミーナ出張所	推進責任者 氏名	後藤 篤志
------	-----	------	--------------	-------------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	プリンター、シュレッダーは終業時電源を切ることを徹底した。推計上電気料金負担金の予算不足が見込まれたことを踏まえ(結果的に流用実施)、年内12月末までエアコンの暖房機能を稼働させずに省電力に努めた。課題として、節電も本来適切な度合いがあるため、今後はエアコンの適正使用を心がける。
	具体的内容 終業後のコピー機、シュレッダー等の電源切り、節電機能のある機器の節電設定及び服装での寒暖対策の実施等、個々で取り組めることを徹底して行う。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	資料等の共有手段としてLogoチャット等の電子媒体を活用した。また、紙の両面印刷や裏面利用を心がけた。
	具体的内容 届出書・申請書・証明書等紙出力必須なものがある中で、他の紙使用については電子媒体の積極的な活用や資料集約化をして削減を図る。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	全員ではないがマイボトル持参している職員は継続的に使用した。使用済みのトナーについては、適正回収を依頼してリサイクルに努めた。
	具体的内容 マイバッグ・マイボトル等の使用、ごみの分別排出等個々の取組を積極的に実施。プリンター類が多いので、トナー等の回収を適切に依頼しリサイクルに努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

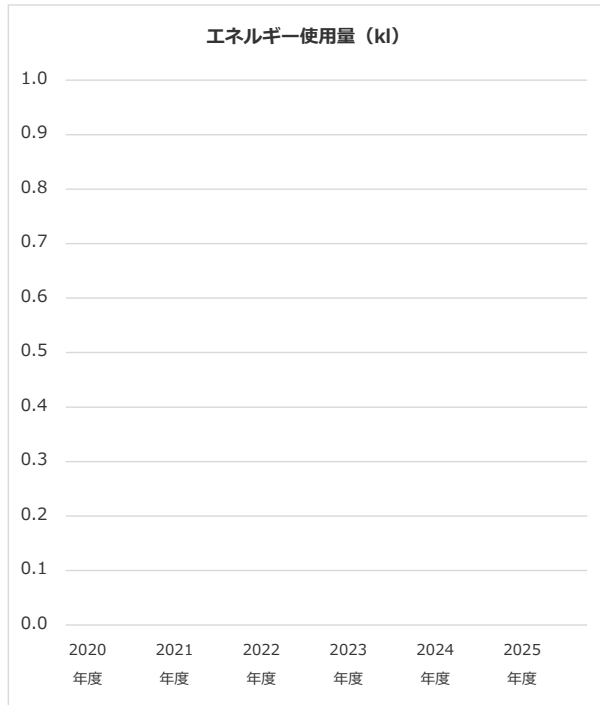
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	0	計画 0
		実績
2	0	計画 0
		実績
3	0	計画 0
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	7年度計画の決裁後に全課員に供覧して周知。所内の空調スイッチ近くにエコオフィス行動ルールを掲示してエネルギー使用量削減に努めるとともに、会計年度任用職員にも市のルール及び取組目標対象箇所を案内、周知した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	取組目標設定研修に記載のとおり7年度計画を伝え、出張所としての取組を共有した。また、施設管理上限られた予算の中で電気料金負担金を支弁しないといけないことを伝え、節電に努める必要があることを共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月25日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量については、所管施設における取り組みもあり、課として全庁目標達成に向けて寄与できた。チャット活用により、多くの職員が同時期に情報確認できることで、事務効率化の効果も出ている。また、裏紙利用など行い資源活用や廃棄物の削減につなげることができた。	業務に関連して多くの端末類を使用しているため、終業後には電源オフの確認を着実にやり、エネルギー使用量削減に努める。「書かない窓口」などの住民サービス向上につながる取組に伴い、聞き取り後の申請書を一概に減らすことは難しいので、必要な紙類の計画的購入と在庫管理を引き続き行っていく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月20日

部局等名	市民部	課かい名	市民課 香川駅前出張所	推進責任者氏名	中嶋 芳江
------	-----	------	-------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	利用者の方にも協力してもらい、適切な室温管理及びクールビズ・ウォームビズを全職員で取り組んだ。スリープ機能等を利用しOA機器の節電に努めた。
	具体的内容	終業後のコピー機、シュレッダー等の電源切り、節電機能のある機器の節電設定及び服装での寒暖対策の実施等、個々で取り組めることを徹底して行う。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	紙出力必須なもの以外はできる限り電子媒体を活用し、資料やマニュアル等の集約化を図り資源の削減に努めた。
	具体的内容	届出書・申請書・証明書等紙出力必須なものがある中で、他の紙使用については電子媒体の積極的な活用や資料集約化をして削減を図る。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品の計画的な購入及びリサイクルに努め、マイバック・マイボトル等の使用、ごみの分別を徹底するなど職員の意識を高めた。
	具体的内容	マイバッグ・マイボトル等の使用、ごみの分別排出等個々の取組を積極的に実施。プリンター類が多いので、トナー等の回収を適切に依頼しリサイクルに努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

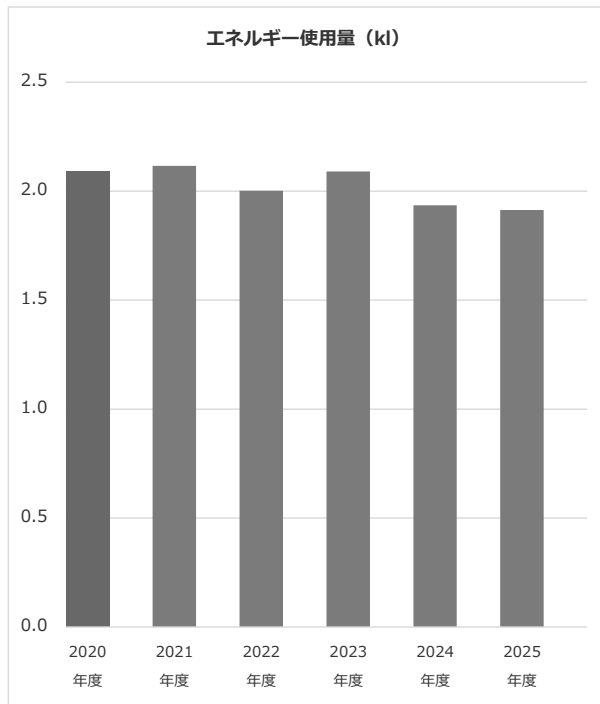
実績	前年度比	-1.1%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	適切な室温管理の徹底及び職員の節電意識の向上により目標達成できた。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	81.0	82.0	77.6	81.0	75.0	74.2
エネルギー使用量(kl)	2.1	2.1	2.0	2.1	1.9	1.9
対前年度比(%)	—	1.2%	-5.4%	4.4%	-7.4%	-1.1%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	香川駅前出張所	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	R7年度の計画及び重点目標について全課員に周知し、所内休憩室にエコオフィス行動ルールを掲示してエネルギー使用量削減に努めるとともに、会計年度任用職員にも市のルール及び取組目標対象箇所を周知した。
法令遵守確認研修	■ 実施	フロン排出抑制法に基づいて空調設備の点検が必要である旨の周知を行った。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員の環境意識も高まり、適切な室温管理及び節電に努め、資源の有効利用及び廃棄物の削減についても各自積極的に取り組むことができた。	引き続き、職場内で環境に関するニュースや他の職場の状況等情報共有を図り、各自が自発的に環境に配慮した行動ができるよう話し合う機会を作っていく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月26日

部局等名	市民部	課かい名	小出支所	推進責任者氏名	齋木 秀介
------	-----	------	------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	クールビズ・ウォームビズの励行、OA機器の節電等により、昨年度の猛暑に対しても電力利用量の大幅な増とはならなかった。今後も市民に無理のない範囲で、節電を行っていききたい。
	具体的内容	施設の適切な室温管理及びクールビズ・ウォームビズを励行する。OA機器の節電等を徹底する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品は可能な限り再利用を行うとともに、在庫管理を行うことで必要最低限の購入にとどめた。また、ごみの分別を徹底することでごみの排出を極力削減した。
	具体的内容	事務用品の計画的な在庫管理と可能な限りの再利用を図る。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置しリサイクルを徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットの利用等により電子化による資料等の共有を行った。また紙での印刷時には必要部数の精査を行いながら、最低限にとどめるよう努めた。
	具体的内容	ペーパーレス化を推進し、資料等はなるべく電子化して共有する。必要部数を精査し、印刷は最低限にとどめる。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

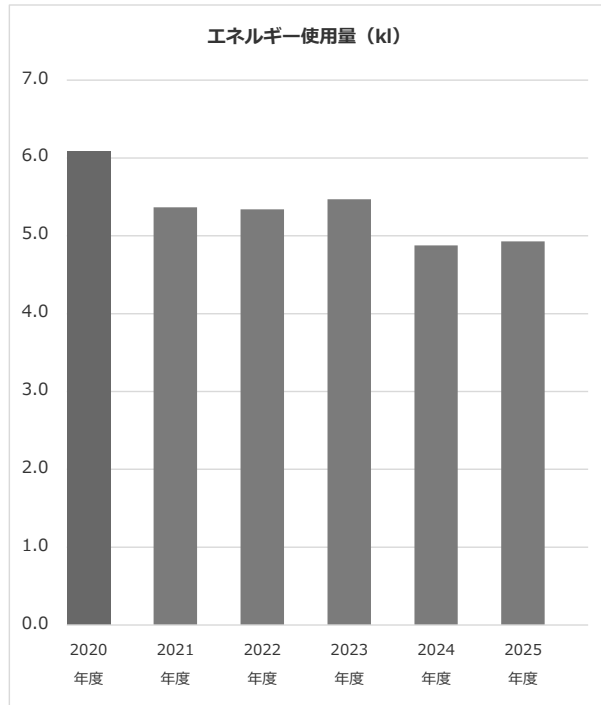
実績	前年度比	1.1%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	猛暑により空調の稼働率が上がったこと等により目標は達成できなかった。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	236.0	208.0	207.0	212.0	189.0	191.0
エネルギー使用量(kl)	6.1	5.4	5.3	5.5	4.9	4.9
対前年度比(%)	—	-11.9%	-0.5%	2.4%	-10.8%	1.1%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	小出支所	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	各部屋には省エネ協力の掲示を行い、空調の温度設定は職員が管理するよう徹底した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月10日に実施（対象者6名全員参加）。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月10日に実施（対象者6名全員参加）。支所において環境法令に該当するフロン排出抑制法及び汚
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>取組み目標については、適切に実践できている。消費電力については、昨年度と比較し、斎場では火葬件数の減少もあり1%以上の削減を達成したが、支所においては、猛暑の影響等もあり微増となった。</p>	<p>引き続き、職員においてはクールビズ・ウォームビズを徹底するとともに、会議室の利用者や斎場利用者にも、無理のない範囲で省エネルギーへの取組みの協力を依頼していく。また、消費電力について毎月の利用量を課内職員に共有し、節電への意識を高めていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年3月31日

部局等名	市民部	課かい名	小出支所	推進責任者氏名	斎木秀介
------	-----	------	------	---------	------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	【実績】 炉前ホール、炉室、待合室、事務所において、エアコンの使用を最低限にするよう徹底した。OA機器の節電等を徹底した。 【課題】 7年度は火葬件数が前年比で100件以上減ったため、灯油等のエネルギー使用量が減ったと考えるが、死亡者数が増大すれば使用量の増大は避けられない。
	具体的内容 適切な室温管理及びOA機器の節電等を徹底する。	
2	取組項目 C. 廃棄物の削減	物品を計画的に最低限の数量を購入した。 事務用品の共有化及び再利用を徹底した。
	具体的内容 物品は、計画的に購入し適切に在庫管理を行う。また、事務用品の共有化及び再利用を行う。	
3	取組項目 B. 資源の有効利用	印刷物は、必要枚数の印刷を徹底した。 個人情報を含まない印刷物の裏紙利用を推進した。
	具体的内容 印刷物等は、適切な部数忍殺を徹底する。裏紙利用を推進する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

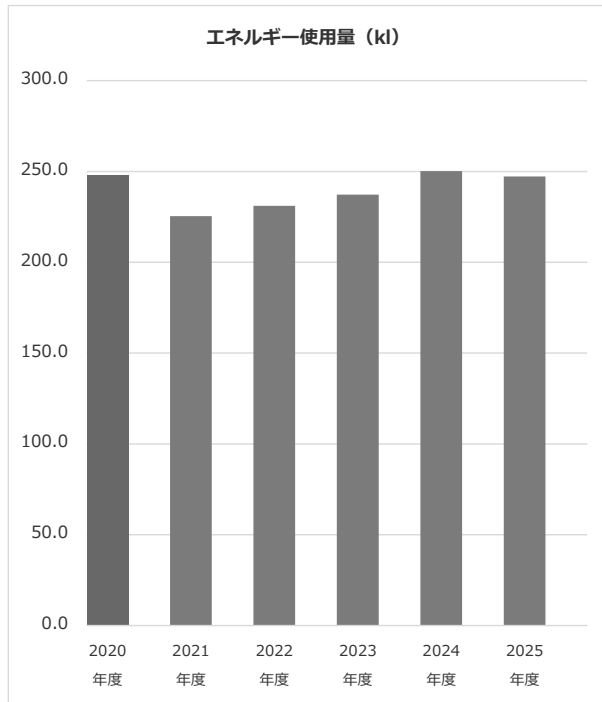
実績	前年度比	-1.1%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	火葬件数が、前年度比で105件減少したため。利用者、委託業者の節電協力。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	9613.0	8739.0	8957.0	9194.0	9696.0	9585.0
エネルギー使用量(kl)	248.0	225.5	231.1	237.2	250.2	247.3
対前年度比(%)	—	-9.1%	2.5%	2.6%	5.5%	-1.1%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	斎場	計画 利用者及び業者に空調、「照明利用の省エネルギーの取り組みへの協力を依頼する。
		実績 葬祭業者及び委託業者に必要最低限の照明利用を呼びかけ協力を得た。
2	0	計画 0
		実績
3	0	計画 0
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月10日実施、G-EMSの概要と当年度の重点確認項目について確認するとともに課かいにおける取組目標及び具体的な取り組みを設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月10日実施環境法令に該当する項目について従事職員及び業者間に周知を行った。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取り組み目標については、適切に実践できている。消費電力については、昨年度と比較し、斎場では火葬件数の減少もあり1%以上の削減を達成したが、支所においては、猛暑の影響等もあり微増となった。	引き続き、職員においてはクールビズ・ウォームビズを徹底するとともに、会議室の利用者や斎場利用者にも、無理のない範囲で省エネルギーへの取り組みの協力を依頼していく。また、消費電力について毎月の利用量を課内職員に共有し、節電への意識を高めていく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月29日

部局等名	市民部	課かい名	収納課	推進責任者氏名	谷川 広志
------	-----	------	-----	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	公用車利用を現地調査と郵便局への郵送物持参に徹底した結果、利用回数が減った。一方で、電動アシスト付き自転車の利用は、振るわなかったため、今後どのように活用していくかが課題である。
	具体的内容	公用車で現地の調査や臨場の際、アイドリングストップ・エコ運転を徹底する。自転車等の代替手段も活用する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	離席時間が長い場合はスクリーンセーバー(画面電源オフ)設定を徹底することができた。
	具体的内容	昼食時や打ち合わせ時などの離席時間が長くなる際は、画面電源の消灯を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	今まで紙で供覧していた担当内の情報共有などをロゴチャットで供覧できたため、紙の出力枚数が激減した。
	具体的内容	重要な情報共有事項を除き、ロゴチャットを活用して紙の削減を図る。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

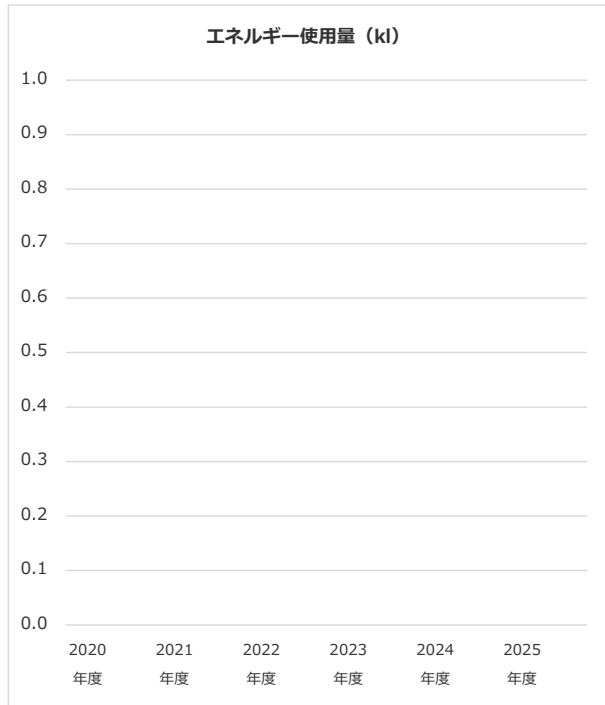
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月17日に実施。窓口課であること、短時間勤務の職員が多いことから、対象者を絞り「重点取組項目」を中心に確認した。その他の職員にはロゴチャットで情報共有を行った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月27日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
個別具体的なタスクは、それぞれ忠実に対応できているので、一歩進んで、主体的に行動している状態になると良い。 取組目標の達成に向け、ロゴチャットの活用は概ねできたと考える。また、情報共有ツールとして主流となっていることは評価できる。	改めて、重点取組項目である「資源の有効利用」について、理解を深める必要があるため、職員研修を通じて、自分なら何が出来るか等、自分事として各担当が動けるようになることが望ましい。 ロゴチャットの機能を理解し、さらに便利で有用な使い方を研究してほしい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8年 5月25日

部局等名	市民部	課かい名	市民税課	推進責任者 氏名	伊東 仁弘
------	-----	------	------	-------------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	業務の効率化を図り、時間外縮減に取り組んだが、標準化により業務量が増大したことにより、時間外縮減を実現することはできなかった。しかし、ブラインドの活用や職員の服装調節により、エネルギー使用量の削減を推進した。
	具体的内容	業務の効率化を図り、時間外縮減を推進する。また、ロールスクリーンを有効活用し、遮熱による冷房効果の効率化を行う。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	標準化により、業務内容の見直しが行われ、消耗品や、帳票類等の再利用可否について整理され、出来るだけ現在の在庫品を使用する方法で廃棄物削減を推進した。
	具体的内容	昨年に引き続き、業務を効率化し消耗品などの量の多い事務用品を見直す。再利用できるものとできないものを整理する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	課内及び庁内においての連絡方法を、緊急時以外ロゴチャットを可能な限り使用し、資源の有効利用を推進した。また、用紙の印刷方法を両面印刷とし、使用量を抑えるよう課全体で取り組んだ。
	具体的内容	ロゴチャットの活用、印刷する際は両面印刷を徹底することにより紙の使用削減を実施する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

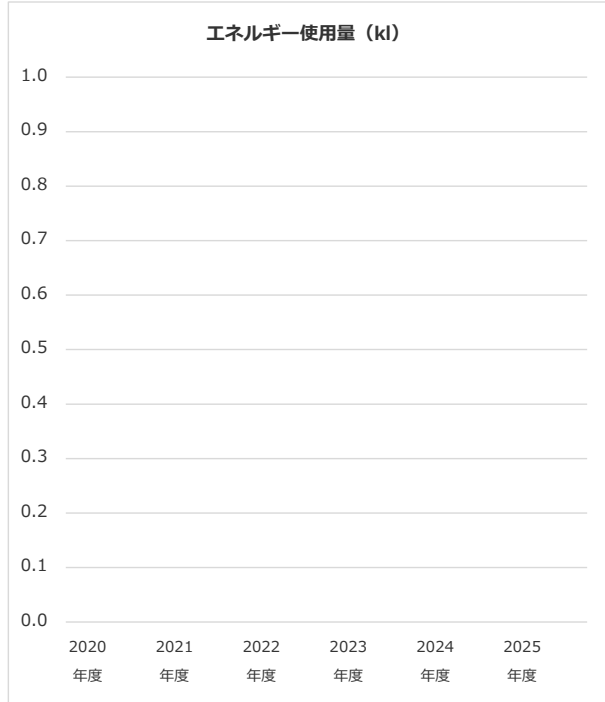
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	ロゴチャット及び資料閲覧により開催。 (当初賦課事務の繁忙期により全課員を集めての研修の実施が難しいため)
法令遵守確認研修	■ 実施	ロゴチャット及び資料閲覧により開催。 (当初賦課事務の繁忙期により全課員を集めての研修の実施が難しいため)
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 5月25日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>目標はおおむね達成できている。 令和8年度課税の市税申告書から電子によるオンラインの受付を開始した。件数は全体からすると1%にも満たないが、帳票類の縮減に寄与している。 時間外勤務の縮減については、各職員で工夫し、協力し合える環境づくりができてはいるが、異動によるベテラン職員減少及びシステム標準化に向けた事務のため、今年度は効果が見込めない。 ロゴチャットの活用により、エネルギー使用量の削減及び資源の有効活用の両方を図れている。 実績に関する評価は、高く評価できるものである。</p>	<p>時間外の縮減は協力体制のさらなる推進を進めていく。 エネルギー使用量の削減に向けて今後も職員の意識を醸成し続けていく。 自発的に電灯の消灯など職員一人一人の行動がエネルギー使用量の削減につながるように課内で協力し活動を続けていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月19日

部局等名	市民部	課かい名	資産税課	推進責任者 氏名	森 俊成
------	-----	------	------	-------------	------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	土地・家屋の評価事務のため現地調査に出動することが多かったが、自転車の利用促進を図った。
	具体的内容	近郊の現場調査には自転車を利用し、公用車の利用の削減を図る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ゼムクリップ、ファイル等の再利用できるものは課で置き場を決めて共有し、再利用に積極的に取り組んだ。
	具体的内容	ゼムクリップ、ファイル等の再利用を促進する。また会議等の資料を精査し、必要最低限の数に制限し、ペーパーレス化を図る。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	物品の購入にあたっては、課内で在庫を共有し、計画的に管理をすることができた。
	具体的内容	封筒等内部に向けたものは、繰り返し使用する。また計画的な物品購入及び適切な在庫管理を行う	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

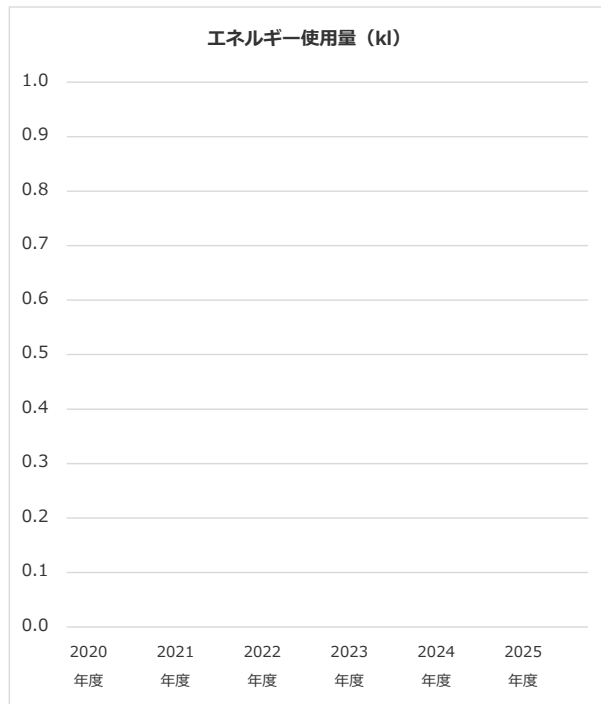
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月13日に課内研修（新任・異動者を含む）を実施（対象者25名中21名参加。不参加者にはロゴチャットを活用し、決定事項を周知）。C-EMSの概要と今年度の「重点確認項目」について確認するとともに、取組目標について検討し、課内における具体的な取組を共有した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 実施	10月異動者がいたため、課で掲げる目標や取り組みについて担当者による説明を行い、共有を図った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月19日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標については通年意識して取り組めていました。取組目標に掲げたものについても一人一人の意識が定着してきているように思えます。引き続き、意識付けに取り組んでいきます。	取組目標に対する意識を今後も継続していくことが課題であると思います。今後は、取組目標に限らず、裏紙の積極的な利用や退庁時にPC画面の電源を切るなど、一層の省エネ対策に取り組んでいけるよう意識付けを行っていきます。